

現在、成瀬クリーンセンターで工事が行われている新2号焼却炉（処理能力50t/日）が4月の本格稼働に向け、2月2日から試運転を開始しました。稼働から30年以上経過し、老朽化してきた旧2号焼却炉に変わり、新たに『高温焼却対応型焼却炉』や『排ガス用高効率集塵機』を導入することで、温室効果ガスの削減を図るとともに、地球環境負荷の軽減に一層配慮した焼却設備に生まれ変わります。



■成瀬CCの『2号焼却炉』が生まれ変わります



「撮影：白汚 零」



「撮影：白汚 零」

皆さん、白汚零さんという写真家をご存知ですか。白汚さんは、下水道の写真を幻想的に撮影しているプロカメラマンです。

左の写真は、白汚さんが撮影した、町田市内のある場所のマンホールです。町田市は分流式下水道（分流式下水道については創刊号を参照！）ですが、この場所では1つのマンホールを2つに区切ることで汚水と雨水を分けている、大変珍しいマンホールなのです。

白汚さんは、町田市以外の場所でも下水道に関わる写真を多く撮影しています。一度ご覧になり、その魅力にウットリしてみてくださいはいかがでしょう。

■幻想的なマンホールにうっとり…



きれいな水で
いいこと
たくさん
まちだ

下水道のアレコレについて、
ディープなところまで学べる情報紙！

下水道マニアック
vol. 4

新たな取り組み編

町田市の下水道についてもっと知りたい方はこちらからご覧いただけます♪
<http://www.city.machida.tokyo.jp/kurashi/suido/grsui/index.html>

前回「下水道クイズの答え」



答え「バキューム車」

*バキューム車とは、吸引機とタンクを装着した自動車であり、公式には吸上車と呼ばれています。

町田市下水道部は、トラブルや災害時に緊急で溜まった汚水等を汲まなければならない時のために、バキューム車を保有しています。

また、通常時はタンクをパネルで覆い隠し、景観へ配慮した外観になっています。

げすいどうのつ・ぶ・や・き

洗面台の下などでよく見かける、この配水管のうねりは「排水トラップ」と呼ばれ、排水管の中にわざと水が溜められるようになっています。

この水は「封水（ふうすい）」と言います。臭気やガスを遮断するほか、害虫が屋外から侵入するのを防ぐ役割を果たしています。



来年度もよろしくケロ♪

【問い合わせ先】町田市下水道部下水道総務課（下水道PR推進委員会事務局）724-4287

実は、こんなこともしています♪
下水道マラソン in 日産スタジアム

2015年2月7日（土） 最高気温8.7℃、最低気温3.1℃という寒い中、第29回下水道職員健康駅伝大会に町田市下水道部有志職員18名（3チーム）が参加し、大いに町田市をPRしてきました！！

ゆるキャラやたくさんの方が応援してくださり、結果はちょっとイマイチでしたが、怪我も無く無事たすきをつなぐことができました！



雨かえるのコスプレで懸命に走る職員



観客席にのぼり旗を立てて町田市をPRしました！

